



すすんで学ぶ子
心豊かな子
たくましい子

中宮

令和5年6月19日
第650号
枚方市立中宮小学校
校長 池原 義人

チーム中宮（保護者・地域・学校）で子どもを守りましょう 3

失礼なメール、申し訳ありませんでした

息子が小学1年生の時のこと、通っていた小学校が台風の影響で緊急集団下校になりました。もちろん、親へのお知らせメールはあったのですが、気づくことができませんでした。

妻も教員ですので、それぞれ勤務している学校は緊急対応でパニック状態、夫婦ともどもメールに気づきませんでした。台風が迫ってくる雨と風のなか自宅玄関前で立っている息子をご近所さんが見つけてくださり預かってくれました。

言っても仕方のない学校への怒り、自分たちへの腹立たしさ、息子への申し訳ない気持ち、ご近所さんの温かさ、複雑な気持ちの混ざった記憶です。

6月2日の我々は、警報発令と共に慌たしくなりました。緊急集団下校と学校待機児童の引き渡し、授業と並行しながらこれらの準備にあたりました。担任は、Googleチャットに自クラスの欠席児童と早退児童を入力、それと共に担当地区登校班の集団下校メンバーの確認をします。もちろん授業は、下校まで通常通りあるのですから並行しながらの作業となります。

しかし、なにより大変だったのは、警報発令直後から鳴り続けた電話への対応です。「警報が出ているが、どうなるのですか」「下校は何時ですか」「下校だったか学校待機だったか教えてください」。そして、下校から学校待機へ、学校待機から下校への変更依頼の連絡が、44件分入りました。

担任が把握している情報をGoogleチャットに入力するだけでは間に合わず、教頭がーから名簿を作り直す事態になるが電話は鳴り続けます。校長である私は、どのような時程で何時間目まで授業をして、何時に下校させるかを定めるため気象情報を確認したいが、鳴り続ける電話対応に時間を取られ気が気でない状況でした。

特に「なぜ学校を休みにしとかないんや、大人でも大変な雨のなか子どもを下校させるのか、何かあったらどう責任とるんや」、この電話対応に一番時間を取られました。

そんな状況を少しでも回避しようと、学校に電話をかけないでもらいたいの趣旨でメールを配信しました。メール配信以降、電話は少し収まり（断続的にはかかっていました）

そんな中、気象情報をいくつも確認して雨のピークであった10時から14時を避け、14時30分に下校させることを決めました。

子ども達を無事下校させた後に「学校へ電話をかけてくるなというメールを送る校長などいない」と、保護者からご意見いただきました。失礼とは承知で配信しましたが、学校の事情、ご理解いただければ有難いです。

また今回のような天候に限らず、お子様の安全が脅かされると思われたときには、保護者の判断で登校を見合わせてください。学校としては、枚方市の基準に沿って対応せざるを得ません。その点も、ご理解ください。

子ども達を送り届ける際、「家に入れなかったということが絶対にならないように」と、再度確認して引率教員を送り出しました。

名札着用のご協力、お願いします

今回の児童引き渡し、荒れた天候によるものでしたが、不審者によるそれだったら、もう一つの混乱が生じていたと思います。池田小学校事件、教訓の一つに、犯人は一人だと決めつけて動いていたことがあるそうです。犯人確保後も、どこかに危険が残されていないか、新たな危険が迫っていないかを考えながら動くことがとても大切です。

本校PTAから配付されている保護者証（名札）のない人を学校に入れ、子どもがたくさん待機している場所に案内する。急なことで致し方なかったとは言え、次の緊急事態には対応を改めなければなりません。

各家庭に2名分配付（たくさん配付しては意味がないため）されている保護者証（名札）、懇談や参観のときだけでなく緊急事態にこそ重要なものでした。各教員には日頃から、校内で名札を着けていない人へ声掛けするよう指示しています。6月2日当日、気分を害された保護者もいらっしゃいましたが、荒天から子どもを守るのと同様に、子ども達の命を守るための方策です。今後も声掛けの指示を徹底しますので、保護者の皆様も緊急時の対策および保護者証（名札）着用についてのご協力、お願いします。

宿泊学習（キャンプ）、大いに楽しんだ子ども達



5年生が、6月15日（木）から1泊2日の宿泊学習（キャンプ）に行きました。出発日の朝には小雨が降っていましたが、現地では予定を変更することもなく順調に行程を進められました。今年も子ども達のマナーが素晴らしく、気持ちの良い二日間になったと報告を受けました。また、この学年は何事も明るく楽しく取り組める子が多いので、魚つかみもキャンプファイヤーも食事も、すべて大盛り上がりだったそうです。「楽しくカー杯」の二日間を過ごしてくれたようで、とても嬉しいです。